

スマート・Fウォール アクセントパネル (+10厚) (+30厚)

取付説明書

- ●このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を 未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- ●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠ 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、 または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

運搬及び保管

- ↑ 注意 ●本製品はパネル等に硬質ポリスチレンフォームを使用しています。
 - 硬質ポリスチレンフォーム材は無塗装の部分が長時間直接太陽光のもとに放置されると、紫外線により 劣化する恐れがあります。屋外で長時間保管する場合は、必ず養生シートなどで覆ってください。
 - ●搬入や施工時の運搬はカド打ちに注意して下さい。傷、へこみ、破損の原因になります。
 - ●硬質ポリスチレンフォームは80℃以上になると変形する可能性があります。 高温の物や火気がない場所に保管してください。
 - ●当社プライマー(水性)は、凍結させないでください。凍結させると本来の性能を発揮できなくなります。

施工上のご注意

⚠ 警告

- ●本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
- ●転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。 思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
- ●本製品の強度基準を超えた条件下でのご使用は避けてください。

- ●正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ▶本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ●本製品の材質は硬質ポリスチレンフォームを使用しています。 施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。 必ず塗料は水性塗料、接着剤は当社規格品または、当社推奨品を使用してください。
 - ■硬質ポリスチレンフォーム材同士を接着する場合
 - [当社推奨品] (変成シリコーン系接着剤) コニシMPX-1 [当社規格品]オプション接着剤セット
 - ■硬質ポリスチレンフォーム材に石材等を接着する場合
 - 「当社推奨品」セメダイン社 タイルエースPro/ニッタイ工業社 EY-21
- ●現場塗装仕上の場合、部材間に隙間や段差が生じる場合があります。この場合、コーキング材にて 隙間や段差をなくしてから仕上塗装を行ってください。塗装割れや段差の原因になります。
- ▶コーキング材は必ず変成シリコーン系ノンブリードタイプを使用してください。
- ●当社プライマーを現場にて塗布する場合、気温5℃以下での施工は避けてください。
- ●できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮する恐れがあります。
- ●落としたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
- ●車の排気ガスが直接当たる場所や、エアコンの室外機近くなど高温になる場所への設置はしないで ください。変形や破損の原因になります。
- ●パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
- ●万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
- ●製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
- ●柱ピッチは、800mm (W08の場合)・400mm (W04の場合)で施工してください。
- ●現場塗装仕上用は下塗材(プライマー)塗装済、現場貼り仕上用は生地(プライマー未塗装)の状態で 出荷されます。
- ●基礎部のコンクリートには、急結材や海砂を使用しないでください。柱等の腐食の原因になります。

INDEX

	〈現場塗装仕上用〉	〈現場貼り仕上用〉
INDEX	1	1
梱包明細表	1• 2	1• 2
サイズ及び仕様	2	2
1.施工前の確認	3	3
2.アクセントパネルの加工及び貼付け	3~7	3~7
1.アクセントパネルの加工	3	3
2.プライマーの塗布(現場塗装仕上用の場合)	3	_
3.アクセントパネルの貼付け及びネジ固定(片面・両面1枚貼付けの場合)	4	4
4.アクセントパネルの貼付け及びネジ固定(片面・両面複数枚貼付けの場合)	5	5
5.プライマーの塗布 (現場貼り仕上用で部分的に塗装仕上げをする場合)	_	5
6.アクセントパネルの貼付け(複数枚連続して貼り付ける場合)	6	6
7.コーキング処理 (現場塗装仕上用の場合)	6	_
8.目地テープの貼付け(現場塗装仕上用の場合)	7	_
9.再コーキング	7	_
3.現場塗装仕上用及び、現場貼り仕上用の注意事項	7	7
1.現場塗装仕上用の注意事項	7	_
2.現場貼り仕上用注意事項	_	7

梱包明細表〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

▼アクセントパネル(+30)(1枚入り) プライマー塗装済▼アクセントパネル(+30)(2枚入り) プライマー塗装済▼アクセントパネル(+30)(3枚入り) プライマー塗装済

▼クセントパネル(+30)(1枚入り) 生地▼クセントパネル(+30)(2枚入り) 生地▼クセントパネル(+30)(3枚入り) 生地

名称	略図			員数	
部材•部品	現場塗装仕上用 (プライマー塗装済)	現場貼り仕上用 (生地)	1枚入り	2枚入り	3枚入り
アクセントパネル (+30)	1000×1000×30	1000×1000×30	1	2	3
φ4.1×38ナベ木ネジ			20	40	60
取付説明書			1	1	1

▼クセントパネル(+10)(1枚入り)プライマー塗装済▼クセントパネル(+10)(2枚入り)プライマー塗装済▼クセントパネル(+10)(3枚入り)プライマー塗装済

▼クセントパネル(+10)(1枚入り) 生地▼クセントパネル(+10)(2枚入り) 生地▼クセントパネル(+10)(3枚入り) 生地

名称	略図			員数	
部材•部品	現場塗装仕上用 (プライマー塗装済)	現場貼り仕上用 (生地)	1枚入り	2枚入り	3枚入り
アクセントパネル (+10)	1000×1000×10	1000×1000×10	1	2	3
φ4.1×38ナベ木ネジ			20	40	60
取付説明書			1	1	1

梱包明細表〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

■目地テープセット

名称 部材·部品	略図	員数
目地テープ	60mm×45m	1

接着剤セット

名称 部材·部品	略図	員数
接着剤	□ 135ml	1

【プライマー(100ml)・刷毛セット

名称 部材·部品	略図	員数
プライマー(100ml)	100ml	1
刷毛		1

■プライマーセット(1Kg)

名称 部材·部品	略図	員数
プライマー(1Kg)	1Kg	1

【プライマーセット(10Kg)

名称 部材•部品	略図	員数
プライマー(10Kg)	10Kg	1
取付説明書		1

サイズ及び仕様 〈現場塗装仕上用 現場貼り仕上用〉 現場塗装仕上用 フライマー塗装済 (5面) (裏面は塗装されていません。) **必要サイズにカットして本体に貼り付けてください。(P.4参照) 現場塗装仕上用の場合、カットした面にプライマーを塗布してください。

1.施工前の確認〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

施工前にスマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取扱説明書・取付説明書を参照ください。

2.アクセントパネルの加工及び貼付け〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

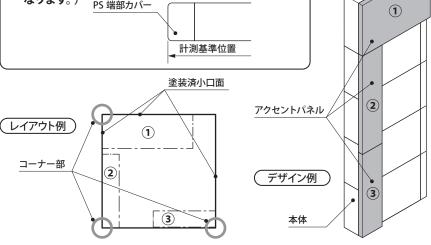
1.アクセントパネルの加工

①デザインに合わせてアクセントパネルにレイアウトし、下記方法 にてカットしてください。この場合、できるだけ塗装済小口面、 及びコーナー部を生かしてレイアウトしてください。 (下記レイアウト例参照)

●必ず、本体組み付け終了後(PS端部カバー・PS笠木の 貼り付け後) に本体寸法を実測し、本体に合わせて アクセントパネルの加工・貼り付けを行ってください。

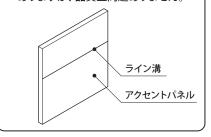
●下記デザイン例のアクセントパネル①のように、本体と アクセントパネルの左右両端を1枚で貼る場合は、 下記参照にて必ず本体を実測し、本体と同じ寸法に カットしてください。(寸法が異なると段差の原因と なります。) PS 端部カバー





●アクセントパネル表面のライン溝について アクセントパネルの表面に、カット時に 付いた直線状の小さな溝がある場合が ありますが、品質上問題ありません。

梱包名称

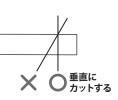


●パネルのカット方法

1.デザインに合わせて寸法を出し、 罫書き線を引き、板等をあてて 丸のこ等でカットしてください。

使用しない 使用する部分 カットする アクセント 板等をあてる パネル

2.真っ直ぐ垂直にカットしてください。 本体パネルとの接合において、 隙間ができたりしてうまく 接着できない場合があります。



2.プライマーの塗布 (現場塗装仕上用の場合)

①カット面(部分)に、プライマーを刷毛にて塗布してください。

※付属のプライマーで約0.72㎡塗布できます。

(小口面 (30mm) だと付属のハ刷毛で約24m塗布できます。)

※付属のプライマー1kgで約5~7.5㎡塗布できます。

※プライマーを塗布する前に、パネルカット時に出た細かた切料を 除去し

マーを坐作りる則に、ハ	イルハット	吋に正に描かなり初く	ž
てください。	2	3)	:
		カット面 (部 部) (塗布してください。	こプライマーを

部材名	梱包名称
プライマー (100ml)	│ │ プライマー (100ml)・刷毛セット
刷毛	フライマー (TOOTHI)・刷モセット
プライマー (1Kg)	プライマーセット (1Kg)
プライマー (10Kg)	プライマーセット (10Kg)

現場貼り仕上用の場合、プライマーの塗布は 必要ありません。

2.アクセントパネルの加工及び貼付け〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

アクセントパネルは、本体に片面・両面及び複数枚貼付け可能です。

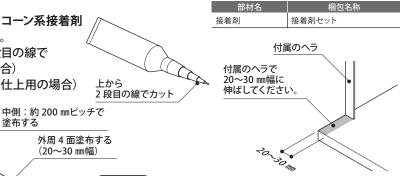
■3.アクセントパネルの貼付け及びネジ固定(片面・両面1枚貼付けの場合)

塗布する

下記参照にて貼り付けてください。

※接着剤は弊社規格の接着剤もしくは変成シリコーン系接着剤 (推奨品:コニシ社MPX-1)を使用してください。

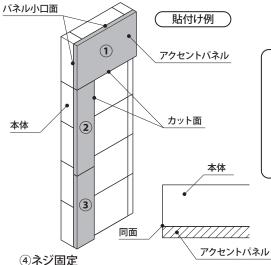
- ①接着剤付属のキャップを取り付け、上から2段目の線で カットしてください。(弊社規格の接着剤の場合)
- ②カットしたアクセントパネルの裏側(現場塗装仕上用の場合) に、下記方法にて接着剤を塗布してください。



プライマー未塗布 (現場塗装仕上用) ③下記貼付け例を参照し、 接着剤を塗布したアクセント パネルを順次本体に貼り付けてください。 この場合、できるだけプライマーの塗布してあった

小口面を外側に、カット面を内側にくるようにしてください。

- ●接着剤が硬化する前に、アクセントパネルを貼り付けて ください。(接着剤の硬化時間は、接着剤の説明書を 参照してください。)
- パネル小口面は本体とアクセントパネルが同面になる ように、位置合わせを必ず行ってください。 (ズレると段差の原因となります。)
- ●接着剤がはみ出さないようにしてください。はみ出した 場合はふき取ってください。塗装のノリが悪くなります。



ご注意

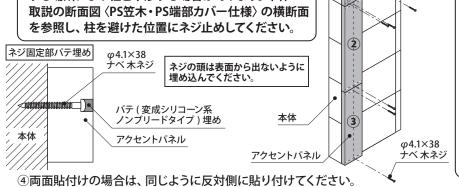
- ●①のアクセントパネルの場合、上面及び左右側面を本体と同面にして 貼り付けてください。
- ②③のアクセントパネルのように片面のみ本体端部と同面の場合、 端部側が同面になるように貼り付けしてください。 (端部の面があってないと段差の原因になります)
- ※隙間ができた場合、コーキング材(変成シリコーン系ノンブリードタイプ) でパテ埋めしてください。

④ネジ固定

- ●アクセントパネル貼り付け後、接着剤が硬化する前に右図を参照し、 同梱のφ4.1×38ナベ木ネジで本体に固定してください。
- ●ネジ頭がアクセントパネルから出ないようにねじ込み、 コーキング材(変成シリコーン系ノンブリードタイプ) でパテ埋めしてください。(下記参照)
- ●本体とパネルが密着せず隙間がある場合、ネジを 追加してください。又、ネジとネジの間隔は500mm 以内にしてください。

ご注意

アクセントパネル+10、及び柱3仕様の場合、ネジ止め する場所により柱と干渉する場合があります。本体 を参照し、柱を避けた位置にネジ止めしてください。



パネルサイズ別ネジ止めヶ所数 150mm以下 |50mm以 センター 1 ヶ所 ネジ止め 150~ -500mm ネジ止め部 パネル②③ +20 20t の場合 端部から 約20mmの位置 50mm以-両端部 2ヶ所ネジ止め 150~500mm +20 20+ 500mm 両端部 4ヶ所ネジ止め 500mm以上 パネル① +20 20+ 20 の場合 両端部4ヶ所・ センター 2 ヶ所 ネジ止め 120 20+ 20 以上 150mmJ 両端部 6 ヶ所 🗄 20 ネジ止め

ネジ固定部位置

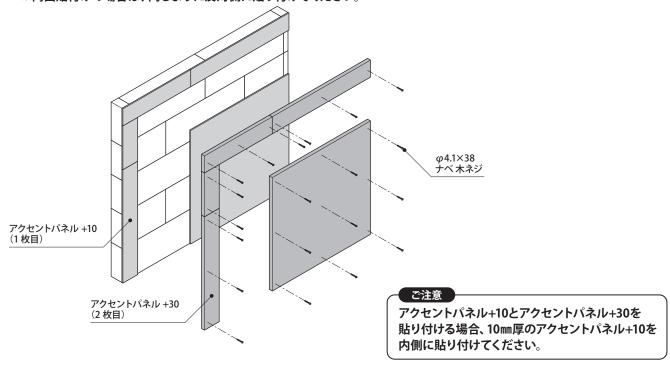
1

端部から 約20mmの位置

2.アクセントパネルの加工及び貼付け〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

■4.アクセントパネルの貼付け及びネジ固定(片面・両面複数貼付けの場合)

- ①貼り付けた1枚目のアクセントパネルの上から同様に、加工した2枚目のアクセントパネルに接着剤を塗布し、 φ4.1×38ナベ木ネジで固定してください。(片面複数枚貼付けの場合)
- ※この場合1枚目と同様に上面・側面は段差ができないよう面をそろえてください。
- ※アクセントパネル+10、及び柱③仕様の場合、ネジ止めする場所によりアルミ柱と干渉する場合があります。 本体取説の断面図〈PS笠木・PS端部カバー仕様〉の横断面を参照し、アルミ柱を避けた位置にネジ止めしてください。
- ※両面貼付けの場合は、同じように反対側に貼り付けてください。

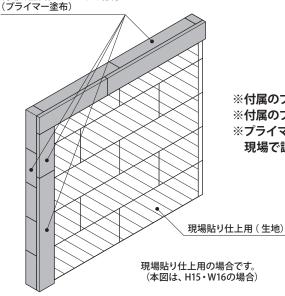


厚さの違うアクセントパネルを複数枚重ね貼りする場合です。 (本図は、H15・W16の場合)

■5.プライマーの塗布 (現場貼り仕上用で部分的に塗装仕上げをする場合)

①現場貼り仕上用のアクセントパネル(生地)に現場で塗装仕上げをする場合、下記参照にて、現場で塗装仕上げをする部分に当社プライマーを塗布してください。生地のまま塗装したり、他のプライマーを塗布したりしないでください。

	部材名	梱包名称
١,	プライマー (100ml)	 プライマー (100ml)・刷毛セット
	刷毛	フライマー (TOOTHI)・刷モセット
	プライマー (1Kg)	プライマーセット (1Kg)
	プライマー (10Kg)	プライマーセット (10Kg)



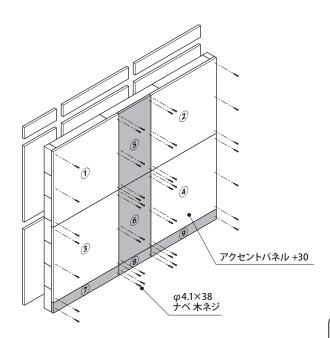
現場で塗装仕上げをする部分

- ※付属のプライマー1kgで約5~7.5㎡塗布できます。
- ※付属のプライマー10kgで約50~75㎡塗布できます。
- ※プライマーセット (1kg) (10kg) に刷毛は付属されません。 現場で調達してください。

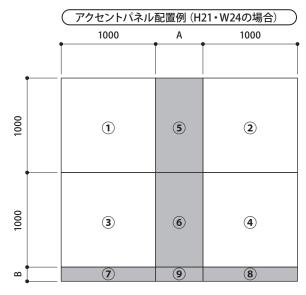
2.アクセントパネルの加工及び貼付け〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

■6.アクセントパネルの貼付け (複数枚連続して貼り付ける場合)

- ①複数枚連続して貼り付ける場合、下記順番にて貼り付けてください。
 - (1) 両端部上面の①②を先に本体側面、及び上面を合わせ $T \varphi 4.1 \times 38$ ナベ木ネジで固定してください。
 - (2) 同様に3④を側面に合わせてφ4.1×38ナベ木ネジで固定してください
 - (3) 寸法Aを実測し寸法に合わせてカットし、上面を合わせて⑤を貼り付け、同様に⑥も貼り付けてください。
 - (4) 寸法Bを実測し寸法に合わせてカットし側面を合わせて⑦⑧を貼り付け、⑨を寸法に合わせカットし貼り付けてください。



両面にアクセントパネルを連続して貼り付け、厚さを増す場合です。 (本図は、H21・W24の場合)



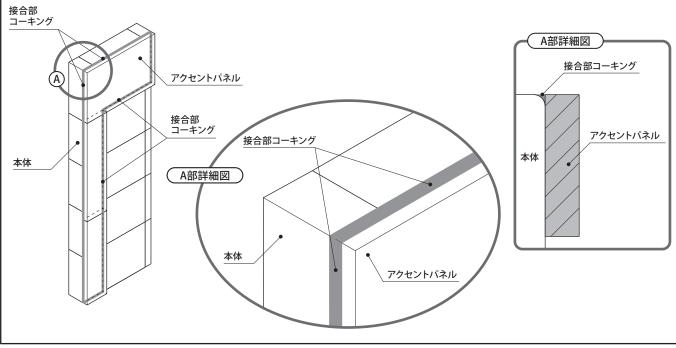
ご注意

- ●本体の厚さを増す場合、片面貼付け・両面貼付け どちらでも貼り付け可能です。
- ●施工現場に合わせ貼り付け方を選んでください。
- ●アクセントパネル+10及び柱3仕様の場合、アルミ 柱を避けてネジ止めしてください。

■7.コーキング処理 (現場塗装仕上用の場合)

(現場貼り仕上用の場合は必要ありません。)

- ①接着剤が硬化してから、接合部にコーキングを施してください。 コーキングは本体とアクセントパネルの接合部分が、平らになるようにしてください。
- ②上面及び左右側面の本体とアクセントパネル接合部、または接合部に隙間がある場合、 下図参照にてコーキングを施してください。
- ※コーキング材は、変成シリコーン系ノンブリードタイプを使用してください。



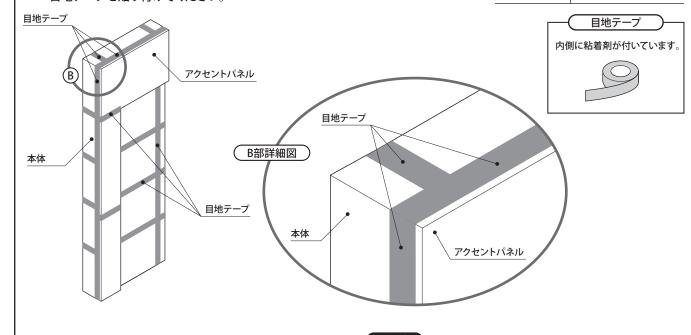
2.アクセントパネルの加工及び貼付け〈現場塗装仕上用〉

■8.目地テープの貼付け(現場塗装仕上用の場合)

①本体のパネル・端部カバーの接合部と一緒に、アクセントパネルの接合部にも 目地テープを貼り付けてください。

 部材名
 梱包名称

 目地テープ
 目地テープセット



ご注意

目地テープはり貼り付け後、長時間経過すると剥がれ落ちる 可能性があります。長時間放置する場合はコーキング材で 仮止めしてください。

9.再コーキング (現場塗装仕上用の場合)

①目地テープを貼り付けた後、目地テープの上から再度コーキング処理を施しへラ等で平らに仕上げてください。 目地テープの段差がなくなり、目地テープが目立たなくなります。

3.現場塗装仕上用及び現場貼り仕上用の注意事項

■1.現場塗装仕上用の注意事項

- ●コーキング乾燥後に仕上げ塗装を施してください。
- ●塗装は目地テープの段差が出ないように2度塗りしてください。

2.現場貼り仕上用の注意事項

●貼付け重量は、各商品の端部柱同梱の取付説明書の〈本体高さ・貼り物重量別 柱仕様一覧〉を参照ください。

7

- ●石材・タイル・ボード等の貼り付け方法は、それぞれの商品の取付説明書を参照してください。
- ●石材・タイル・ボード等を貼り付ける接着剤は、石材・タイル用接着剤を使用してください。 [当社推奨品] セメダイン社 タイルエースPro・ニッタイ工業社 EY-21 有機溶剤が含まれていない接着剤を使用してください。
- ●接着剤は全面接着で貼り付けてください。
- ●接着剤が硬化する前に石材等の貼り材を貼り付けてください。 (接着剤の塗布量・硬化時間は接着剤の取付説明書を参照してください。)

ESFW08-2104-2